

平成24年行政事業レビューシート

(総務省)

<b>事業名</b>	国際会議等に必要経費(分担金・拠出金) (うち国際統計協会分担金)		<b>担当部局庁</b>	総務省政策統括官(統計基準担当)		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	事業開始: 明治32年		<b>担当課室</b>	総務省政策統括官(統計基準担当)付 国際統計管理官室		国際統計管理官 城戸 亮		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	-				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	総務省設置法第4条第84号		<b>関係する計画、 通知等</b>	国際統計協会規約、会費支払い請求通知				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)</b>	<p>オランダに本部を置く「国際統計協会」は、国際的な活動と協調の推進を通じて統計手法や技法の開発・改善を目指した国際的な推進機関(非営利団体)である。</p> <p>政府の公的統計を所管する当省は、各国の政府統計代表者とともに、同協会が実施する国際統計協会大会に出席し、我が国の統計に関する情報発信を行い、世界の統計水準の向上に寄与するとともに、同大会で最新の統計情報を入手することにより、我が国の統計の体系的整備に貢献するものである。</p>							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	<p>国際統計協会は、各国の分担金により維持されており、分担金拠出国は同協会の会員として、会議及び各種セッションに参加できる。我が国の公的統計制度を所管する当省は、会員として会議や各種セッションに参加している。</p>							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
	計	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2		
	執行額	0.3	0.3	0.2				
執行率(%)	100	100	100					
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		成果実績	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	分担金は、国際統計協会の運営のために一律に課せられる会費であり、会費という性格上、定量的な成果目標の設定にはなじまない。							
			達成度	%				
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	分担金は、国際統計協会の運営のために一律に課せられる会費であり、会費という性格上、定量的な活動目標の設定にはなじまない。							-
					( )	( )	( )	
<b>単位当たり コスト</b>	(円/ )		算出根拠					
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	国際統計協会分担金	0.2	0.2					
	計	0.2	0.2					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	各国の政府統計の代表が参加しており、日本政府の公的統計制度は当省が所管している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	統計手法や技法の開発・改善を国際的な立場で推進する国際統計協会以外に類似の団体は存在せず、会費は、同協会の運営のための経費として課されているものである。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国際統計協会の会議に参加するために必要な手段である。 また、同協会が実施する会議に出席し、最新の統計情報を交換することは、参加国の統計水準の向上に貢献するものであり、我が国の統計の体系的整備を行う上でも有用なものとなっている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	我が国が各国の統計関係者との交流を深め、また最新の統計情報の入手、我が国の情報発信を図るため、国際統計協会に継続して加入することは必要である。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	条約等に基づくものであるため		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0001-3	平成23年行政事業レビュー	0003

総務省  
0.2百万円

【分担金】

A. 国際統計協会  
0.2百万円

国際統計協会事業の運営

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
会費	国際統計協会事業の運営	0.2			
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際統計協会	国際統計協会事業の運営	0.2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					